



夕刊
文化研究會
7月11日
△保元の胤(保元)

隨緣
穎田島一二郎

妻が死んでもう一年
二ヶ月目から
自分が先にかねればな
でに縁談を持ちこまれた

夜嵐
稲道野郎

明日は何を為すべきか
を知らない人は不幸で
ある
ドストエフスキイ



「馬鹿、てめは馬鹿だナ」
「いや、驚いたは辨次に三吉
に酒井とおおきの居る事

平局俳藜會
六月旬會

○暹羅機の人から
○春愁を夜汽車の窓に
○春愁を夜汽車の窓に

「三吉が街道筋で寝て居
りまして、今日御幸で出
て来まして、御幸で出

一般貨物運搬
福好工業合資會社
自動車部
吸入用酸素
阿康藥局
御婚禮御着附
水野化粧院
耳鼻咽喉科専門

日本姓名會東北支部長
鷺沼孝昌
開院廣告
葉多醫院
平みやげ
米屋最中
米子亭

西村屋藥局
生命ガ音
富士醫院
磐城の御みやげ品
病室・手術室完備
婦人科

